



八幡幼稚園 あっぴる つしん

令和3年9月1日 近江八幡市立八幡幼稚園

教育目標 笑顔あふれる八幡幼稚園
元気な子 感じ考えがんぼる子 なかよくする子



園庭の桜の木にはセミの抜け殻が鈴なり?!

幼稚園は、7月21日から夏休みに入りました。今回は、夏休み中の様子に加えて、5歳児が育ててきたサルビアについて紹介します。

ふれあいようちえん

7月21日、今年2回目となるふれあい幼稚園（園庭開放）を開催しました。

前は5月の連休明けに実施しましたが、あいにくの雨でした。

この日はとても暑い日となりました。

在園児、未就園児たちが保護者の方とともに来園し、園の先生と一緒に水遊びを楽しみました。

子どもたちや保護者の方と園の先生がいろいろなお話をしながらの楽しい活動となりました。



まずは準備体操♪

保護者の方同士のふれあいや園の先生へ子育ての相談などの姿もありました。



親子プレイステーションに参加!



8月6日、八幡学区まちづくり協議会主催の親子プレイステーション「たんぼぼ」に、園の先生が参加しました。この「たんぼぼ」は、八幡コミュニティセンターで毎月開催されています。就園前の子どもとその保護者が親子の居場所として集うところで、これまでに参加された方もたくさんいらっしゃるかと思います。この日は、フープやボールで遊んだり、みんなで手遊びや体操、絵本などを園の先生と一緒に楽しんだりしました。いつもは、地域の方が楽しい企画をしてくださっています。就園前の子どもさんのおられる方は、ぜひ行ってください。

人権の花「サルビア」きれいに咲きました

1学期に八幡学区まちづくり協議会の人権部の安田さんが園に来てくださり、5歳児が人権の花「サルビア」の種をまきました。子どもたちは水をやったり、生長の様子を見たりしながら花が咲くのを楽しみにしていました。

その甲斐もあって、真っ赤な花がたくさん咲きました。子どもたちが大切にサルビアを育ててくれた経験を通して、相手を思いやることのできる優しい子に育ってほしいです。



きれいに咲いたサルビア!



夏休み中の園庭の桜の木の下には、謎の穴がたくさん。そして、上を見上げれば桜の葉にセミの抜け殻がいくつも付いています。これを見たら子どもたちどんな反応をするかなあ。2学期も自然を存分に楽しみながら充実した園生活を送ってほしいと願っています。